

数列

$$\frac{1}{2}, \frac{1}{4}, \frac{2}{4}, \frac{1}{8}, \frac{2}{8}, \frac{4}{8}, \frac{1}{16}, \frac{2}{16}, \frac{4}{16}, \frac{8}{16}, \frac{1}{32}, \frac{2}{32}, \frac{4}{32}, \frac{8}{32}, \frac{16}{32}, \frac{1}{64}, \dots$$

の規則性を推測し、次の問い合わせに答えよ。

- (1) 数列の各項を既約分数で表す。このとき、最初に現れる $\frac{1}{128}$ は第何項か。また、2回目に現れる $\frac{1}{512}$ は第何項か。
- (2) 第300項を求めよ。ただし、既約分数で表せ。
- (3) k を自然数とする。 $n = 2k^2 + k + 1$ のとき、初項から第 n 項までの和を k を用いて表せ。

(25 徳島大 理工・医(保)3)

【答】

(1) $\frac{1}{128}$ は第22項、 $\frac{1}{512}$ は第47項

(2) $\frac{1}{2}$

(3) $2k - 1 + \frac{3}{2^{2k+1}}$

【解答】

$$\frac{1}{2}, \frac{1}{4}, \frac{2}{4}, \frac{1}{8}, \frac{2}{8}, \frac{4}{8}, \frac{1}{16}, \frac{2}{16}, \frac{4}{16}, \frac{8}{16}, \frac{1}{32}, \frac{2}{32}, \frac{4}{32}, \frac{8}{32}, \frac{16}{32}, \frac{1}{64}, \dots$$

$$\frac{1}{2} \left| \frac{1}{2^2}, \frac{2}{2^2} \right| \frac{1}{2^3}, \frac{2}{2^3}, \frac{2^2}{2^3} \left| \frac{1}{2^4}, \frac{2}{2^4}, \frac{2^2}{2^4}, \frac{2^3}{2^4} \right| \frac{1}{2^5}, \frac{2}{2^5}, \frac{2^2}{2^5}, \frac{2^3}{2^5}, \frac{2^4}{2^5} \left| \frac{1}{2^6}, \dots \right.$$

(1) 与えられた数列において、分母が 2^l である項を第 l 群とすると、第 l 群は

$$\frac{1}{2^l}, \frac{2}{2^l}, \frac{2^2}{2^l}, \dots, \frac{2^{l-1}}{2^l}$$

の l 個の項が順に並ぶ。

$128 = 2^7$ であり、最初に現れる $\frac{1}{128}$ は第7群の1番目の項であるから

$$\left(\sum_{l=1}^6 l \right) + 1 = \frac{6 \cdot 7}{2} + 1 = 22$$

すなわち、第22項である。……(答)

また、 $512 = 2^9$ であり、2回目に現れる $\frac{1}{512}$ は $\frac{2}{2^{10}}$ であり、第10群の2番目の項であるから

$$\left(\sum_{l=1}^9 l \right) + 2 = \frac{9 \cdot 10}{2} + 2 = 47$$

すなわち、第47項である。……(答)

(2) 第300項が第 m 群の項であるとすると

$$\begin{aligned} \sum_{l=1}^{m-1} l &< 300 \leq \sum_{l=1}^m l \\ \frac{(m-1)m}{2} &< 300 \leq \frac{m(m+1)}{2} \\ (m-1)m &< 600 \leq m(m+1) \end{aligned}$$

$24 \cdot 25 = 600$ であるから、 $m = 24$ であり、第300項は第24群の末項 $\frac{2^{24}-1}{2^{24}}$ である。既約

分数で表すと $\frac{1}{2}$ である。……(答)

(3) (2)と同じく, $n = 2k^2 + k + 1$ のとき, 第 n 項が第 m 群の項であるとすると

$$\begin{aligned} \sum_{l=1}^{m-1} l &< 2k^2 + k + 1 \leq \sum_{l=1}^m l \\ \frac{(m-1)m}{2} &< 2k^2 + k + 1 \leq \frac{m(m+1)}{2} \\ \frac{(m-1)m}{2} &< \frac{2k(2k+1)}{2} + 1 \leq \frac{m(m+1)}{2} \end{aligned}$$

が成り立つ. $m = 2k + 1$ であり, 第 $2k^2 + k + 1$ 項は第 $2k + 1$ 群の初項である.

第 l 群の項の総和は

$$\sum_{j=0}^{l-1} \frac{2^j}{2^l} = \frac{\frac{2^l - 1}{2 - 1}}{2^l} = \frac{2^l - 1}{2^l}$$

であるから, 求める和は

$$\begin{aligned} & \left(\sum_{l=1}^{2k} \frac{2^l - 1}{2^l} \right) + \frac{1}{2^{2k+1}} \\ &= \sum_{l=1}^{2k} \left(1 - \frac{1}{2^l} \right) + \frac{1}{2^{2k+1}} \\ &= 2k - \frac{1}{2} \frac{1 - \left(\frac{1}{2} \right)^{2k}}{1 - \frac{1}{2}} + \frac{1}{2^{2k+1}} \\ &= 2k - 1 + \frac{1}{2^{2k}} + \frac{1}{2^{2k+1}} \\ &= \mathbf{2k - 1 + \frac{3}{2^{2k+1}}} \quad \dots\dots(\text{答}) \end{aligned}$$

である.